

5月号

第213号 2017年5月1日
発行 / 医療生協さいたま

生協歯科

〒336-0926 さいたま市緑区東浦和 6-16-1
(外来予約受付) TEL: 048-810-6100
(2階事務室) TEL: 048-810-6101 Fax: 048-810-6103

Eメール sika-j@mcp-saitama.or.jp
ホームページ <http://seikyo-shika.com/>

毎年6月4日(むし歯予防デー)～10日は**歯と口の健康週間**(歯の衛生週間)で、歯に関する様々なイベントが全国各地で開催されます。

生協歯科では、この歯の衛生週間に合わせて、歯ブラシや歯磨き剤など歯科グッズの**組合員対象の値引き販売**をおこないます。

ぜひ**販売品キャンペーン**をご利用ください♪

キャンペーン期間：**6月5日(月)～6月24日(土)**

内容：① **歯科販売品・・・全品50円引き**

※ バラ売りの歯間ブラシとウルトラフロスは除く

② **歯ブラシよりどり5本**

+ **歯みがき剤サンプル1個 プレゼント♪**

③ **歯ブラシ1箱(20本入り)・・・1300円引**

※ 要予約 キャンペーン期間中に購入予約の方対象

④ **歯みがき剤 ルシェロホワイト・・・340円引き**

※ 歯の着色や汚れが気になるかたに♪

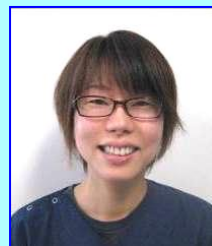
通常販売価格1940円 → **1600円!!**



連絡便

- 土曜・日曜・祝日は**全便運休**です。事情により運休日以外に運行をお休みする場合があります。
- 交通事情によっては運行時刻の変動があります。また、運行時刻を予告なく変更する場合があります。
- 国際興業バスをご利用の際は『大牧小学校入口』 停留所下車です。

	東浦和駅 発(生協歯科行き)			生協歯科 発(東浦和駅行き)		
	月・火・木・金	水曜日		月・火・木・金	水曜日	
8時	40 55	40 55		50	50	
9時	15 35 55	15 35 55		10 30 50	10 30 50	
10時	15 35 55	15 35 55		10 30 50	10 30 50	
11時	15 35 55	15 35 55		10 30 50	10 30 50	
12時	15 35 55	15		10 30 50	10	
13時	15 35 55			10 30 50		
14時	15 35 55			10 30 50		
15時	15 35 55			10 30 50		
16時	15			10		



明眸皓齒 めいぼうこうし

歯科医師 川崎 智子

最近、診療していて感じるのですが、以前よりホワイトニングに興味を持たれる方、白い被せ物を希望される方が増えています。年齢に関係なく、白い歯への意識の向上を感じます。

4字熟語で『明眸皓齒(めいぼうこうし)』という言葉があります。

『明眸皓齒』とは、美しい女性を表現した言葉で、澄んだ目元と、白く輝く美しい歯という意味の言葉です。仕事をはじめ、保健活動を通じて出合った言葉でした。初めてこの言葉の意味を知ったときに、感動をしました。医療の進歩がそんなにしていない昔から、現在と同じ感覚の言葉でしかもたった4語で表現しています。そこで、今回は、他の「歯」を含む四字熟語・ことわざを紹介したいと思います。



☆四字熟語

● **朱唇皓齒(しゅしんこうし)**：明眸皓齒と同じく美しい女性を表現したもの。

「朱唇」は、紅をさして赤くした唇。「皓齒」は白い美しい歯。

● **唇齒輔車(しんしほしゃ)**：一方が減ればもう一方も危険になる、互いに補い合って助け合う関係。「唇齒」は、唇と歯。「輔」は、頬骨。「車」は、歯茎。

● **切歯扼腕(せしやくわん)**：激しく怒ったり、悔しがったりする様子。「切歯」は、歯ぎしり、「扼腕」は自分の手首を握りしめること。

☆ことわざ

● **奥歯に物が挟まる、奥歯に衣を着せる**：隠し事があるような、思っていることを率直に言わない様子。

● **歯に衣着せぬ**：遠慮しないで、思ったままを率直に言うこと。

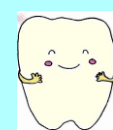
● **歯減びて舌存す**：強く硬いものが案外早く減び、柔軟なものの方が帰って生き残ることのたとえ。

● **唇減びて歯寒し**：互いに助け合う関係にあるものの、一方が減れば、他の一方も危うくなるということ。

● **ごまめの歯ぎしり**：実力の無い者が、いきり立っていることをたとえる言葉。

● **歯牙にもかけない**：取り立てて論じない。問題にしない。

など、これはほんの一部ですが「歯」を含むものだけでもこんなに多くありました。昔の人の表現のおもしろさ、そして納得できる内容にまた、感動しました。



最後に、「**医食同源**」という言葉があります。病気を治療するのも、日常の食事をするのも、ともに生命を養い、健康を保つためその本質は同じであるという意味です。お口の中が、健康でなければきちんとお食事もとれません。健康の入口になるお口の中の健康にも意識をするように心掛けたいですね。

診療時間

- 矯正診療日・・・毎週木曜日の夜間、第2・第4土曜日
- 歯科往診もおこなっております

曜日	午前	午後	夜間
月・火・木・金	8:30～11:30	13:00～16:30	17:30～20:30
水曜日	8:30～11:30	第5のみ午後も診療(13:00～16:30)	
土曜日	8:30～11:30	13:00～16:30(第5は午前の診療のみ)	

急患の方へ

*電話をまずお願いします。

空いている時間帯と患者さんのご都合で時間のご案内をさせていただきます。

江戸時代のむし歯事情

歯科衛生士 小林 春瑠



実は**むし歯**は江戸時代からありました。

1000本以上の歯を調査した結果、3割の方がむし歯だったそうです。そもそも食べ物に砂糖を使うようになったのが江戸時代からなので、現在より約300年前からむし歯の患者さんがいたことになります。

現代人と同じように、江戸時代の人も毎朝せっせと歯磨き粉で歯を磨きむし歯の予防をしていたようですが、今のような歯ブラシの形ではなく、柳や榎木などの枝を18cmほどの長さにし、細かく削り煮て柔らかくしたのち、片方の先端を木槌で叩いてブラシ状にした**房楊枝**と呼ばれるもので歯を磨いていました。



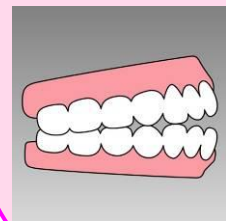
房楊枝

ブラシの先に塩をつけて磨いたり、爪楊枝として尖らせた持ち手のカーブした部分で、舌の上の汚れをこすり落としたりと多機能な房楊枝ですが、歯の裏側が磨きにくいという唯一の欠点があります。その欠点が江戸時代の人達のむし歯率を高くしていたのでしょう。

もちろん江戸時代にも歯医者はいました。ですが今のような国民皆保険制度はなく、治療費が高いため一般の町人はなかなか行くことができず、ひどくならないよう『神頼み』するしかありませんでした。

一方、一部の上層階級位の人達は治療を受けることができましたが、当時の歯科治療はむし歯を削って詰め物をする技術も発想もなく、むし歯の痛みを治すためには歯を抜くしかありませんでした。もちろん麻酔などありませんので抜く時は激しい痛みを伴います。

痛みを軽減させる痛み止めの治療薬として丁字油や木炭が使われました。効果はともかく、漢方薬も使用していたようです。



そうして歯を抜くしかなかった時代、入れ歯を入れる人もいます。材料は木ですが、歯茎の形に合わせて精巧につくられ、金属のバネを入れて隣の歯に引っかけて使う現代のような方法もすでに発案されています。この木でできた入れ歯は歯医者がつくるのではなく、もともとは木の彫刻をしていた職人が、仕事が減り、歯を彫る仕事を請け負うようになったようです。



歯ブラシから入れ歯まで、様々な歴史がありますね。

『虹の箱』から

= 生協歯科 事業所利用委員会 =

ご意見・ご感想ありがとうございました。



『8020さん』達成おめでとうございます!!

熊木 芙美子 さん (80歳)	佐藤 一男 さん (83歳)	本田 純子 さん (81歳)
★歯みがきは、朝と夕 ★歯ブラシと 歯間ブラシを使用 ★趣味は、歌と人形劇	★歯ブラシは、 特定のものはなし ★好きな食べ物は、肉類 ★趣味は、カラオケ	★定期的に歯科受診 ★歯みがきは、 大体朝昼夜（食後） ★趣味は、音楽、読書



ボランティア(真珠の会)活動日5月12日(金)9時30分~



集合：生協歯科 1階会議室

内容：グリーンカーテン設置、本棚整理 など

毎月第2金曜日午前中に活動しています。6月は9日(金)予定です。

♪♪初めてののかた大歓迎♪♪ ぜひご協力をお願いします!!



組合員活動だより

安心ルーム『かたつむり』

松芝支部

松芝支部では脳いきき教室が終了したあと、毎月1回三室公民館で**安心ルーム『かたつむり』**を開催しています。脳いききインストラクターのほか、数名の協力者で準備・運営しています。約1時間半、教室内容は多岐に渡ります。

音読・・・ジャンルにこだわらず選んだ文章を、全員で声を出して朗読します。新しいジャンルとの出会い、未知の感性に触れる喜びがあります。

ゲーム・・・参加されている複数の元教諭の経験が生かされ、種類も多いのが特徴です。豆を箸でつまむゲームや簡単体操など、やってみると意外と難しく、気づくと参加者全員本気モードになっています。

おしゃべりタイム・・・健康や年金、時事の話題など、家族との会話が少なくなった今、こうして集まってたくさん話をしたり聞いたり、楽しく学びあえる場となっています。

他にも、介護保険や社会保障についての学習会や、大きな声で楽しく歌う合唱など、毎回充

実した内容で、みなさんリラックスして笑い声の絶えません。組合員同士のつながりもでき、脳活性化にも役立つ安心ルーム『かたつむり』にぜひ参加してみませんか♪



うるるんさらら教室

～口臭とドライマウスについて～

日時・・・5月24日(水)午後2時半～3時半

場所・・・生協歯科 1階 会議室

講師・・・生協歯科 歯科衛生士 参加費・・・無料

申込締め切り・・・5月20日(土)まで

